

# 施策マネジメントシート(2023年度の振り返り、総括)

作成日 2024 年 6 月 7 日

基本目標	I	誰もが安心して安全でゆとりを感じるまち				
施策	8	道路の安全性と利便性の確保	主管課	名称	地域整備課	
				課長		林 昇
				担当係		土木係、都市計画係、用地管理係、除雪センター業務係

目的と基本方針	道路を安全かつ便利に利用できる
	<ul style="list-style-type: none"> <li>道路補修や施設の健全化を図るとともに、道路改良を実施し利便性の向上を図ります。</li> <li>迅速な除排雪や消融雪施設の適正な維持管理を行うとともに、住民自らが除排雪作業を行うことを推進し、冬の円滑な交通の確保に努め、事故や通行止めの発生を抑制します。</li> </ul>

基本事業の考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>各地域における道路愛護活動に対して、資材を支給するとともに、作業における保険料の費用負担を行い支援する。</li> <li>道路の改良事業の実施、並びに道路施設の長寿命化事業を計画的に実施する。</li> <li>迅速な除排雪を行うために気象観測システムを適正に運営していくことや、消融雪施設の適正な維持管理のために散水消融施設の更新工事を実施していく。また、住民自らが除排雪作業を行うことを推進するために小型除雪機の整備を行い、除雪体制を整え冬の円滑な交通の確保に努め、事故や通行止めの発生を抑制する。</li> </ul>
----------	--

	基本事業名	対象	意図	取り組み方針
基本事業	1 道路整備の推進	利用者	円滑に移動できる。	計画的に路線の見直しと改良事業を行います。
	2 道路の安全性の確保	利用者	安全に通行できる。	橋梁、トンネル、スノーシェッド等、定期的に道路施設補修工事を行います。
	3 冬期間の道路網の確保	利用者	冬期間に安全に道路を利用できる。	冬期間において通行に支障の無い道路を提供します。
	4			

施策を取り巻く状況	1. 施策の現状	2. 施策の課題
	3. 施策を取り巻く状況(対象や法令等)は今後どのように変化するか?	4. 施策に対して、住民や議会からどんな意見や要望が寄せられているか?

施策のための目的・目標達成	1. 町民(事業所、地域、団体)の役割	2. 行政(町、県、国)の役割
	<ul style="list-style-type: none"> <li>区要望等の道路整備に対して、用地の提供や地域の合意形成に努める。</li> <li>地域における道路愛護に努め、簡易な修繕や道路沿い等の草刈りや、通行に支障のある樹木の伐採などの維持管理に努める。</li> <li>道路の危険箇所などを通報するとともに、雪道では特性を理解した運転を心がける。</li> <li>地域ぐるみで除雪体制を整えて、地域除雪に協力する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画的に道路の整備を行う。</li> <li>道路、橋梁、トンネル、スノーシェッド等の道路施設の点検を行い、適切な維持管理を行う。</li> <li>道路愛護活動のための支援を行う。</li> <li>降雪状況を把握して、安全で迅速な作業(除雪、消融雪、凍結防止剤散布)を実施する。</li> <li>除雪作業に必要な協力の呼びかけ(PR、広報)を行う。</li> </ul>

施策	8	道路の安全性と利便性の確保	主管課	名称	地域整備課
				課長	林 昇

施策の成果指標	成果指標名		単位	区分	2021年度(R3)	2022年度(R4)	2023年度(R5)	2024年度(R6)	2025年度(R7)	2026年度(R8)	2027年度(R9)
	A	町内の道路に不便を感じている町民の割合	%	実績値	53.0	55.3	52.9				
			目標値		43.0	49.5	49.0	48.5	48.0	47.5	
B	冬期間における交通事故発生件数	件	実績値	222	201	184					
			目標値		200	200	200	200	195	190	
C			実績値								
			目標値								
D			実績値								
			目標値								

成果指標の達成状況	A	未達成
	B	達成
	C	
	D	

成果指標の増減の要因	A	前年度に比べ改善は見られるが、不便を感じている町民の割合が目標としている数値を超えてしまった。身近な道路の問題(歩道、路肩の支障木、狭小道路)や除雪の対応が大きな要因と考えられる。
	B	令和5年度は例年に比べ降雪量が少なく、スリップ事故等の物件事故が減少したと考えられる。
	C	
	D	

基本事業の成果指標	基本事業名	指標名	単位	区分	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
					1	道路整備の推進	A 道路改良率	%	実績値	45.6	46.2
				目標値		37.8	45.6	45.6	45.7	45.7	45.8
		B		実績値							
				目標値							
2	道路の安全性の確保	A 橋梁等補修工事件数	件	実績値	1	1	3				
				目標値		-	3	3	3	2	2
		B		実績値							
				目標値							
3	冬期間の道路網の確保	A 除雪路線延長	km	実績値	360	360	368				
				目標値		-	361	362	363	364	365
		B		実績値							
				目標値							
4		A		実績値							
				目標値							
		B		実績値							
				目標値							

基本事業 取り組み状況・増減の分析・課題・取り組み	取り組み状況	目標に対する増減の要因分析	現状の課題	具体的な取り組み	
	1	主要路線の道路改良事業を計画的に進めた。	道路改良率は目標を上回っている。道路改良事業等計画的に実施できていると考える。	町道の実延長が長いため、道路改良や維持修繕が追いつかない状況である。	道路改良事業の計画的な実施とともに、道路愛護や原材料支給などによる地域での簡易な補修、維持管理を継続的に進める。
	2	長寿命化計画に基づき橋梁施設等点検し、補修工事を進めた。	補修工事件数は目標どおりとなっている。計画的に補修工事を実施できていると考える。	橋梁数が多いため点検や補修が追いつかない状況である。	補助金や交付金を利用し予算確保に努め、長寿命化計画に基づいた施設の点検、補修を進める。
	3	ライブカメラ及び気象システムからの降雪情報を基準とし、前日17時から概ね10cm以上の降雪が見込まれる際に早朝から除雪を行った。早朝速やかに出動できるように、除雪車庫の整備を行った。	除雪路線の延長は目標を上回っているため、冬期間の道路網は確保できていると考える。	①除雪従事者の人員不足と高齢化。 ②消融雪施設の経年劣化に伴う機能低下の改善。	①除雪作業従事者の応募時期、応募内容の検討をおこない人員確保を目指す。 ②交付金事業を活用し計画的に更新工事を行う。
4					

令和 6 年 6 月 21 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000012	パークアンドライド管理事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	44,500 円	
施策体系	施策	08	道路の安全性と利便性の確保	月夜野情報ターミナル駐車場を維持管理するための委託業務				事業実績		
	基本事業	02	道路の安全性の確保					駐車場の草刈り、ゴミ拾い作業の回数		
組織名		企画	課	企画調整	係	② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策		
				課題なし				令和 4年度	令和 5年度	単位
事業期間	継続事業	会計	1 款	2 項	1 目	10		3	3	回

令和 6 年 6 月 21 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000001	国・県等土木施設整備促進事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	48,770 円	
施策体系	施策	08	道路の安全性と利便性の確保	・国、県等の団体が主催する要望活動への参加。 ・県土木事務所へ要望している事業の実現に向けて、県、町、町議との意見交換を目的とした土木行政懇談会の開催。		町長による要望活動への参加。 土木行政懇談会の開催。		事業実績		
	基本事業	01	道路整備の推進					懇談会開催回数		
組織名		地域整備	課	土木	係	② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策		
				単年度では解決しない案件もあるため、継続して活動していくことが望まれる。		今後も継続的に、円滑に事業を進める。		令和 4年度	令和 5年度	単位
事業期間	継続事業	会計	1 款	8 項	1 目	1		1	1	回

令和 6 年 6 月 21 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000002	土木工事設計積算事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	1,236,541 円	
施策体系	施策	08	道路の安全性と利便性の確保	(財)群馬県建設技術センターからの通知を受け、積算システム更新の案内や使用機器の調査を行う。製図システム保守の取り扱いを行う。積算歩掛等の購入。		システムを利用している各課と連携を図った。		事業実績		
	基本事業	01	道路整備の推進					積算システムを利用して発注した件数		
組織名		地域整備	課	土木	係	② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策		
				継続して進めることが必要である。		今後も事業を継続的に、円滑に進める。		令和 4年度	令和 5年度	単位
事業期間	継続事業	会計	1 款	8 項	1 目	1		51	47	件

令和 6 年 6 月 21 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000005	土木総務費負担事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	522,800 円	
施策体系	施策	08	道路の安全性と利便性の確保	賛同、参画する各種団体に負担金を支払い、団体の活動を通じて道路網等の整備促進を図る。		要望内容の再確認。		事業実績		
	基本事業	01	道路整備の推進					総会開催数(みなかみ町が主体で行う)		
組織名		地域整備	課	土木	係	② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策		
				継続して活動することが必要である。		引き続き活動に参加する。		令和 4年度	令和 5年度	単位
事業期間	継続事業	会計	1 款	8 項	1 目	1		2	2	回

令和 6 年 6 月 21 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000003	道路愛護活動事業	① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	15,205,460 円			
施策体系	施策	08	道路の安全性と利便性の確保	道路の環境美化を通じて公共福祉の増進と道路愛護意識の高揚を図るため春と秋の年2回、地区の住民による道路の清掃並びに修繕に対し支援を行う。	事業実績				
	基本事業	02	道路の安全性の確保		道路清掃延長				
組織名			地域整備 課	土木 係	令和 4年度 令和 5年度 単位				
事業期間	継続事業	会計	1 款	8 項	2 目	1	400	400	km
			② 事務事業の課題 ・任意保険加入の推進を図る。 ・作業に伴う安全管理の強化について周知する。		④ 今後の方針・課題解決策 今後も継続していく。				

令和 6 年 6 月 21 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000006	道路維持管理事業	① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	64,125,425 円			
施策体系	施策	08	道路の安全性と利便性の確保	パトロールや地区住民の方などから危険箇所の情報収集に努め、道路などの破損箇所を早期に補修し、住民生活に及ぼさぬよう道路などを常に良好な状態に保つよう維持・補修を行う。	事業実績				
	基本事業	02	道路の安全性の確保		修繕作業委託箇所数				
組織名			地域整備 課	土木 係	令和 4年度 令和 5年度 単位				
事業期間	継続事業	会計	1 款	8 項	2 目	2	48	42	箇所
			② 事務事業の課題 道路など公共土木施設のパトロール強化。		④ 今後の方針・課題解決策 今後も継続的に、円滑に事業を行う。				

令和 6 年 6 月 21 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000007	三峰トンネル維持管理費負担事業	① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	12,571,522 円			
施策体系	施策	08	道路の安全性と利便性の確保	望郷ライン三峰トンネルの維持管理について、事務を沼田市に委託し、延長割りで負担金を支払うもの。	事業実績				
	基本事業	02	道路の安全性の確保		トンネルの長さ				
組織名			地域整備 課	土木 係	令和 4年度 令和 5年度 単位				
事業期間	継続事業	会計	1 款	8 項	2 目	2	1605	1605	m
			② 事務事業の課題 電気代等の通常の維持管理経費に加え、様々な機器の更新費用が嵩む。		④ 今後の方針・課題解決策 適正な維持管理に資するよう、沼田市と緊密な連携を図っていく。				

令和 6 年 6 月 21 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000008	道路ストック総点検・老朽化対策事業	① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	182,613,101 円			
施策体系	施策	08	道路の安全性と利便性の確保	平成24年に発生したトンネル天井版落下事故を受け道路法等の改定により道路管理者に適切な維持管理が示され道路構造物が機線の道路事故が起これないように適切に維持管理する事を目的とする。 各種道路構造物を点検し、危険箇所について計画的に補修工事などの対策をとる。	事業実績				
	基本事業	02	道路の安全性の確保		点検箇所数・補修設計数・補修工事数				
組織名			地域整備 課	土木 係	令和 4年度 令和 5年度 単位				
事業期間	継続事業	会計	1 款	8 項	2 目	2	1・0・11	10・0・13	箇所
			② 事務事業の課題 計画的に定期的な維持管理を必要とする		④ 今後の方針・課題解決策 今後も引き続き、円滑に事業を実施していく。				



令和 6 年 6 月 21 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000010	橋梁長寿命化事業	① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	124,901,472 円		
施策体系	施策	08	道路の安全性と利便性の確保		既設管理橋梁の定期点検を行い、結果を基に橋梁長寿命化修繕計画を策定し、必要な補修及び修繕工事を行い長寿命化を図る。	早期の補修に向け、要望の協議を進めている。	事業実績			
	基本事業	02	道路の安全性の確保				橋梁点検数・橋梁補修設計数・橋梁補修工事数			
組織名			地域整備 課	土木 係	② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策			
事業期間	継続事業	会計	1 款	8 項	2 目	4	令和 4年度	令和 5年度	単位	
							52. 2. 1	82. 4. 3	橋	

令和 6 年 6 月 21 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000004	道路台帳管理事業	① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	9,181,249 円		
施策体系	施策	08	道路の安全性と利便性の確保		道路台帳統合電子化し町道の新設及び改良等による道路台帳等更新及び地理情報システムの保守管理に係るもの。	関係各課に地図情報の更新に必要な情報提供依頼・連絡を密に行っている。定期的にGIS利用促進に係る情報提供や研修を実施している	事業実績			
	基本事業	02	道路の安全性の確保				新設、改良路線数・廃止路線数			
組織名			地域整備 課	用地・管理 係	② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策			
事業期間	継続事業	会計	1 款	8 項	2 目	1	令和 4年度	令和 5年度	単位	
							74	64	本	

令和 6 年 6 月 21 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000005	道路内民地未処理案件解決事業	① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	484,000 円		
施策体系	施策	08	道路の安全性と利便性の確保		町道の敷地内にある個人名義の土地について、公共用地として取得し管理を適正に行えるようにする。	地権者の要望にはできる限り早く対応できるよう関係職員と連携を図っていく	事業実績			
	基本事業	02	道路の安全性の確保				道路内民地を町名義に登録した件数			
組織名			地域整備 課	用地・管理 係	② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策			
事業期間	継続事業	会計	1 款	8 項	2 目	1	令和 4年度	令和 5年度	単位	
							8	7	件	

令和 6 年 6 月 21 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000011	狭あい道路拡幅整備事業	① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	9,877,707 円		
施策体系	施策	08	道路の安全性と利便性の確保		狭あい道路における道路測量設計業務・登記業務・不動産鑑定・用地取得・支障物件補償・拡幅工事	令和4年度に道路測量設計業務・用地取得・支障物件補償を行った町道月夜野71号線の道路拡幅工事・支障電柱等移設補償を実施し、本路線は整備完了となった。	事業実績			
	基本事業	02	道路の安全性の確保				狭あい道路事業延長			
組織名			地域整備 課	用地・管理 係	② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策			
事業期間	継続事業	会計	1 款	8 項	5 目	1	令和 4年度	令和 5年度	単位	
							50	50	m	

令和 6 年 6 月 21 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000003	町道真政悪戸線整備事業			① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	16,624,000 円				
施策体系	施策	08	道路の安全性と利便性の確保		町道真政悪戸線(総延長2,420m)の未整備区間(延長1,120m)の整備を行い全線開通させる。	未整備区間(延長1,120m)の予備設計を行い、国土交通省と公安委員会と交差点協議を行った。真政第1工区(延長320m)の詳細設計を進めた。	事業実績					
	基本事業	01	道路整備の推進				道路整備延長					
組織名		地域整備 課		都市計画 係		② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策					
事業期間	継続事業	会計	1	款	8	項	4	目	2	令和 4年度	令和 5年度	単位
平成29年11月に概略設計を行ったのみで、事業が進んでいない。										0	0	m

令和 6 年 6 月 21 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000001	道路除排雪事業			① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	150,103,073 円				
施策体系	施策	08	道路の安全性と利便性の確保		道路に降った雪の除排雪を行い町民や来町者等道路利用者が安全で安心して通行できる道路を提供するため、除雪作業方法の選択や契約・現場管理に関する事務、及び破損個所の修繕業務	今年度は降雪量が少なかったため、経費が削減できた。 ハローワークや町の回覧で募集をしたが、除雪従事者は集まらなかった	事業実績					
	基本事業	03	冬期間の道路網の確保				会計年度職員の作業日数・除雪委託業者数・地域支援除雪団体					
組織名		地域整備 課		除雪センター業務 係		② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策					
事業期間	継続事業	会計	1	款	8	項	2	目	5	令和 4年度	令和 5年度	単位
除雪経費削減 直営オペレータの確保										90・14・5	90・13・5	日・区

令和 6 年 6 月 21 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000002	除雪機・除雪車等維持管理事業			① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	25,535,857 円				
施策体系	施策	08	道路の安全性と利便性の確保		町が所有する除雪作業用重機・車両等の維持管理事業	除雪機械の車検整備及び一年点検整備をメーカーで行わず、町内業者に任せることで経費が削減できた。	事業実績					
	基本事業	03	冬期間の道路網の確保				保有台数・借上機械数					
組織名		地域整備 課		除雪センター業務 係		② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策					
事業期間	継続事業	会計	1	款	8	項	2	目	5	令和 4年度	令和 5年度	単位
車両の老朽化に伴う車検、一年点検時における経費の増加										43・0	44・0	台

令和 6 年 6 月 21 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000004	消融雪施設維持管理事業			① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	74,125,933 円				
施策体系	施策	08	道路の安全性と利便性の確保		消融・融雪施設の維持管理業務。【燃料・電気料、修繕・工事、施設及び電気設備管理委託、消雪施設電気料負担金】	ユニットボイラーを使用した無散水消雪施設の漏水箇所を修理した。他にも漏水箇所があることが分かった。	事業実績					
	基本事業	03	冬期間の道路網の確保				散水施設箇所数・無散水施設箇所数					
組織名		地域整備 課		除雪センター業務 係		② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策					
事業期間	継続事業	会計	1	款	8	項	2	目	5	令和 4年度	令和 5年度	単位
施設の通常経費の増加及び老朽化に対する維持費の増加										16・26	16・26	箇所

令和 6 年 6 月 21 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000003	除雪機・除雪車等整備事業			① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	255,105,240 円		
施策体系	施策	08	道路の安全性と利便性の確保		除雪作業用重機・車両等の購入事業	係内で検討した車両の入替計画をもとに、適正に車両管理ができた。	事業実績			
	基本事業	03	冬期間の道路網の確保				購入機械台数			
組織名		地域整備 課		除雪センター業務 係	② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策	令和 4年度	令和 5年度	単位	
事業期間	継続事業	会計	1 款	8 項	2 目	5	2	1	台	
老朽化した車両が多いため、計画的な買い換え並びに廃車を行い、適正な車両台数を確保する。					車両の状況を確認し、係内で決めた入替計画を検証しながら適正な車両管理をおこなう。					

令和 6 年 6 月 21 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000007	気象情報システム管理事業			① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	17,342,421 円		
施策体系	施策	08	道路の安全性と利便性の確保		平成25年度に気象観測局の設置、情報の収集・発信を行う観測装置の維持管理及びホームページに関する機器のメンテナンス	新OSのWindowsServer2019に更新を行った。気象リストの正常な確認が出来、更新によりスパイウェアの対策が行えた。	事業実績			
	基本事業	03	冬期間の道路網の確保				年平均月間利用者数			
組織名		地域整備 課		除雪センター業務 係	② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策	令和 4年度	令和 5年度	単位	
事業期間	継続事業	会計	1 款	8 項	2 目	5	48000	61000	人	
町HP公開や除雪出動の目安を目的に、画質の維持や観測結果の誤表示防止のため、必要に応じて機器の更新を計画すると共に、観測場所として必要と思われる場所の検討を続ける。					本システムに付加価値がつかうような更新を行い、利用者の増加が見込めるような検討が必要となる。					

令和 6 年 6 月 21 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000005	除雪情報システム管理事業			① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	10,428,650 円		
施策体系	施策	08	道路の安全性と利便性の確保		除雪車の運行管理システムを活用し現在地及び除雪経路等の確認、交通渋滞情報の提供等HPにて公開する。また、除雪費などの集計も行える。	災害時の活用には端末(スマートフォン)の契約変更など経費がかかるため、さらなる検証が必要ことがわかった。除雪委託費の精算業務などに時間と労力を費やしていたが、システムを改修することで効率が上がった。	事業実績			
	基本事業	03	冬期間の道路網の確保				除雪延長(監視延長)			
組織名		地域整備 課		除雪センター業務 係	② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策	令和 4年度	令和 5年度	単位	
事業期間	継続事業	会計	1 款	8 項	2 目	5	367	368	km	
災害時の活用方法の確立、及びシステムのカスタマイズ費用が課題					システムを災害時でも利用できるように引き続き検証する。					

令和 6 年 6 月 21 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000006	消雪施設改修事業			① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	59,772,200 円		
施策体系	施策	08	道路の安全性と利便性の確保		老朽化が進む散水式消雪施設の計画的な更新。	湯原1号幹線の散水消雪装置216mの更新工事を実施。散水効率が上がった。	事業実績			
	基本事業	03	冬期間の道路網の確保				改修工事の延長/ 既存散水式消雪施設の延長			
組織名		地域整備 課		除雪センター業務 係	② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策	令和 4年度	令和 5年度	単位	
事業期間	継続事業	会計	1 款	8 項	2 目	5	300/4461	216/4461	m	
散水式消雪施設は昭和50年代より随時整備を行ってきたが、老朽化が進み、保守点検等実施しておりますが、散水の効率が低下している。					交付金を活用し計画的に散水消雪施設の更新工事を行う。					